

議第 50 号

令和元年度下呂市水道事業会計補正予算（第2号）

第1条 令和元年度下呂市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和元年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 水道事業収益	841,172 千円	92,700 千円	933,872 千円
第1項 営業収益	609,511 千円	92,700 千円	702,211 千円
支 出			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 水道事業費用	1,160,635 千円	18,838 千円	1,179,473 千円
第1項 営業費用	1,050,160 千円	7,518 千円	1,057,678 千円
第3項 特別損失	3,629 千円	11,320 千円	14,949 千円

第3条 予算9条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
(1) 職員給与費	69,943 千円	△9 千円	69,934 千円

令和元年9月2日提出

下呂市長 服 部 秀 洋

令和元年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業収益			841,172	92,700	933,872	
	1. 営 業 収 益		609,511	92,700	702,211	
		1. 給水収益	608,843	92,700	701,543	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,160,635	18,838	1,179,473	
	1. 営 業 費 用		1,050,160	7,518	1,057,678	
		2. 配水及び給水費	44,361	4,708	49,069	
		3. 総 係 費	159,571	2,810	162,381	
	3. 特 別 損 失		3,629	11,320	14,949	
		4.その他特別損失	3,429	11,320	14,749	

令和元年度 下呂市水道事業キャッシュ・フロー計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 233,984
減価償却費	594,852
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,927
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,530
長期前受金戻入額	△ 191,747
受取利息及び受取配当金	△ 1,610
支払利息	72,049
資産減耗費	350
未収金の増減額(△は増加)	△ 31,690
たな卸資産の増減額(△は増加)	200
未払金の増減額(△は減少)	70,050
小計	283,927
利息及び配当金の受取額	1,610
利息の支払額	△ 72,049
業務活動によるキャッシュ・フロー	213,488
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 232,960
工事負担金の受入による収入	5,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 72,328
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	31,800
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 337,844
他会計からの出資による収入	314,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,185
IV 資金増加(減少)額	149,345
V 資金期首残高	861,113
VI 資金期末残高	1,010,458

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
職 員 手 当	-23	その他の増減分	-23	その他による増減 通勤手当 -23 千円	

令和元年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和2年3月31日)

単位:千円

	資産の部		
1. 固 定 資 産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		505,649	
ロ 建物	588,646		
減価償却累計額	<u>△ 143,107</u>	445,539	
ハ 構築物	21,087,253		
減価償却累計額	<u>△ 11,247,006</u>	9,840,247	
ニ 機械及び装置	6,131,294		
減価償却累計額	<u>△ 4,780,170</u>	1,351,124	
ホ 車両運搬具	10,414		
減価償却累計額	<u>△ 9,893</u>	521	
ヘ 工具器具及び備品	15,191		
減価償却累計額	<u>△ 14,549</u>	642	
有形固定資産合計			12,143,722
(2)無形固定資産			
イ 電 話 加 入 権		41	
無形固定資産合計			<u>41</u>
(3)投資その他の資産			
イ 基 金		408,877	
投資その他の資産合計			<u>408,877</u>
固 定 資 産 合 計			12,552,640
2. 流 動 資 産			
(1)現 金 預 金		1,010,458	
(2)未 収 金		59,220	
貸倒引当金		<u>△ 2,749</u>	
(3)貯 蔵 品		6,580	
(4)その他流動資産		<u>5,000</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>1,078,509</u>
資 産 合 計			<u><u>13,631,149</u></u>

負債の部

3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		3,699,230	
固定負債合計			3,699,230
4. 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		364,179	
(2) 未 払 金		89,475	
(3) 引 当 金			
イ 賞与引当金		5,006	
ロ 法定福利引当金		970	
(4) その他流動負債		5,000	
流動負債合計			464,630
5. 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金	1,711,803		
ロ 工事負担金	1,914,690		
ハ 受贈財産評価額	2,037,034		
ニ 県補助金	4,631,802		
長期前受金合計		10,295,329	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 国庫補助金	△ 1,082,591		
ロ 工事負担金	△ 1,212,087		
ハ 受贈財産評価額	△ 1,190,349		
ニ 県補助金	△ 2,709,414		
長期前受金収益化累計額合計		△ 6,194,441	
繰延収益合計			4,100,888
負債合計			8,264,748

資本の部

6. 資 本 金			4,959,475
7. 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	14,809		
資本剰余金合計		14,809	
(2) 利益剰余金			
イ 減 債 積 立 金	80,686		
ロ 建設改良積立金	52,561		
ハ その他積立金	408,877		
ニ 当年度未処分利益剰余金	△ 150,007		
利益剰余金合計		392,117	
剰 余 金 合 計			406,926
資 本 合 計			5,366,401
負債資本合計			13,631,149

令和元年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

●重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.固定資産の減価償却の方法

- (1)有形固定資産
定額法を採用している。
なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。
建物 16～60年
構築物 5～60年
機械及び装置 6～20年
車両及び運搬具 4～5年
工具器具及び備品 5～15年

- (2)無形固定資産
定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3.引当金の計上基準

- (1)貸倒引当金
債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。
- (2)退職給付引当金
岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。
- (3)賞与引当金、法定福利費引当金
職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合 計
営業収益	240,655	407,367	648,022
営業費用	286,516	739,296	1,025,812
営業損益	△ 45,861	△ 331,929	△ 377,790
経常損益	△ 37,526	△ 181,509	△ 219,035
セグメント資産	3,711,026	9,920,123	13,631,149
セグメント負債	1,170,514	7,094,234	8,264,748
その他の項目			
他会計繰入金	-	154,382	154,382
減価償却費	146,067	448,785	594,852
特別損失	-	14,949	14,949
固定資産増加額	16,493	216,467	232,960

●その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,965千円を支給するため、賞与引当金2,053千円、法定福利費引当金394千円を取り崩す。

2. 下呂市簡易水道事業の会計統合

当年度より、下呂市簡易水道事業の資産、負債等をすべて引き継いで、財務諸表等を作成している。

令和元年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収 益 の 収 入

*()は、消費税額

収 入						(単位:千円)		
款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1	水道事業収益		841,172 (47,980)	92,700 (6,866)	933,872 (54,846)			
	1	営 業 収 益	609,511 (47,323)	92,700 (6,866)	702,211 (54,189)			
		1	給 水 収 益	608,843 (47,323)	92,700 (6,866)	701,543 (54,189)	水 道 料 金	92,700

令和元年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収 益 的 支 出

* () は、消費税額

支 出		(単位:千円)						
款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1	水道事業費用		1,160,635	18,838	1,179,473			
			(31,451)	(682)	(32,133)			
		1 営 業 費 用	1,050,160	7,518	1,057,678			
			(31,184)	(682)	(31,866)			
		2 配水及び給水費	44,361	4,708	49,069	修 繕 費	4,488	給配水管漏水修繕費 1,496 追加
								修繕費(簡易水道) 2,992 追加
		3 総 係 費	159,571	2,810	162,381	材 料 費	220	配水管漏水修理材料代 220 追加
						職 員 手 当 等	△ 23	通勤手当 23 減
						法 定 福 利 費	14	事務費 1 減
								共済経理負担金 15 追加
								共済経理負担金(簡易水道) 2 追加
								共済事務費負担金(簡易水道) 2 減
		4 その他特別損失	3,429	11,320	14,749	委 託 料	2,819	包括業務委託料 1,208 追加
								その他委託料(簡易水道) 1,611 追加
	3 特 別 損 失		3,629	11,320	14,949			
			(267)	(0)	(267)			
		4 その他特別損失	3,429	11,320	14,749	その他特別損失	9,423	平成30年度未払消費税相当分(簡易水道) 9,423 追加
			(253)	(0)	(253)	貸倒引当金繰入額	1,897	貸倒引当金相当分(簡易水道) 1,897 追加